

スピリチュアリティに関する講演会
京都大学グローバル COE プログラム主催
「心が活きる教育のための国際拠点」

日 時： 2008 年 6 月 26 日(木) 15 時－17 時

場 所：京都大学 芝蘭会館 研修室

(〒606-8302 京都市左京区吉田牛ノ宮町 11-1)

<http://www.shirankai.or.jp/facilities/access/index.html>

◆講演者 高橋 正実 氏

(ノースイースタン イリノイ大学・准教授)

◆講演題目 スピリチュアリティに関する心理学的考察

[講演要旨]

日本での昨今のスピリチュアルブームは、現代社会の「スピリチュアリティの空洞化 (spiritual void)」の表出と捉えることができる。しかし、心理学においてはその定義さえも明確にされないまま、応用・臨床研究が先走りしている傾向がある。そこで、スピリチュアリティの意味の研究を含め、今後、この概念に対しどのように対応していけばよいのかを実証研究を交えながら考察していく。

- 1) スピリチュアリティとは？
- 2) スピリチュアリティの現状と課題
- 3) スピリチュアリティ研究の軌跡
 - a. データベースに基づく研究
 - b. 日米三世代の暗黙理論に関する研究
 - c. 暗黙理論の応用研究
- 4) 全体結果と今後の研究課題

企画者：やまだようこ (京都大学大学院教育学研究科)

お問い合わせ先：develop@www.educ.kyoto-u.ac.jp

主催：京都大学グローバルCOEプロジェクト

「心が活きるフィールド教育と生涯発達のサポートとシステム」

共催：科学研究費プロジェクト

「多文化横断ナラティブ・フィールドワークによる臨床支援と対話教育法の開発」

どなたでもご参加いただけます。直接会場にお越しください。参加費は無料です。